

沖縄県こどもの居場所ネットワーク主な活動内容

1 連絡会の開催



こども食堂への参加者の変化に関する
調査報告＆公開ワークショップ

全国こども食堂支援センター・むすびえとの共催那覇市社協の協力のもと開催し会場は40人、オンラインでは全国から約90人の参加者が集まり情報共有と交流を図りました。

2 寄付・寄贈の受入れ配分



沖縄食糧(株)様、沖縄トヨタ自動車(株)様
スマイルライスプロジェクト

沖縄の将来を担うこども達が夢や希望をもって成長していく社会の実現を目指し社員のエコドライブで集まったポイント(1p=1円)をおこめ券(令和6年度100万円分)に替えて寄贈いただきました。おこめ券は県ネットワークに参加する居場所約80ヶ所に配分しこどもたちの食材購入などに活用します。

3 情報共有



助成金や研修情報の発信

こどもの居場所運営に役立つ助成金や研修会に関する情報発信を随時行っています。
令和5年度はメールや郵送で176件の情報提供を行いました。

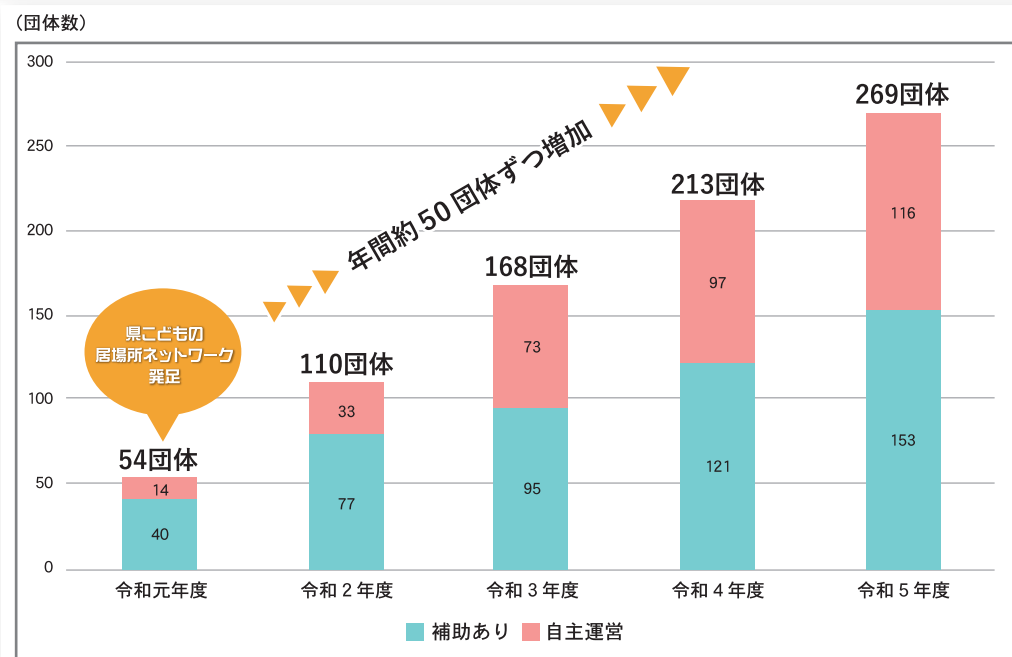
4 市町村・圏域ネットワークへの支援



沖縄県こどもの居場所ネットワーク
北部地区連絡会”やんばる3つ星ミーティング”

市町村や圏域単位で活動するネットワーク団体等と連携し、連絡会や研修会の開催、物資・情報の提供を行っています。令和6年度は北部地区で連絡会を初開催し、居場所を支える運営者や行政・社協職員等の垣根を超えた情報交換・交流の場となりました。

沖縄県こどもの居場所ネットワーク参加団体数



沖縄子供の貧困緊急対策事業



こどもの居場所ネットワークとは

沖縄県からの委託を受けて、地域のこどもの居場所やこども食堂の活動を支えるため、運営者、支援者等がゆるやかにつながり、支え合う広域的なネットワークをつくり、地域のこどもたちが安心して暮らせる地域づくりに資することを目的に、「THANKS(サンクス)運動」の一環として、沖縄県社会福祉協議会が事務局を担っています。



情報発信

ホームページ等で、こども居場所に関する情報(助成金情報、内閣府や厚生労働省の情報)や居場所の取り組みの工夫や事例等団体の情報を発信します。



連絡会の開催

居場所運営者や、活動に携わるボランティア等を対象とした連絡会を開催し、居場所同士の繋がり構築、課題の共有や、活動向上につながるヒントを共有します。



事業推進検討会の開催

連絡会で出た課題や、継続的に活動するための支援等について検討し、連絡会で共有します。



企業等からの支援の調整

企業・個人等からの支援について、各市町村と連携を図り受入調整を行います。

ご不明な点は事務局までご連絡ください

沖縄県こどもの居場所ネットワーク事務局

社会福祉法人 沖縄県社会福祉協議会 | 〒903-8603 沖縄県那覇市首里石嶺町4-373-1(沖縄県総合福祉センター 西棟4階)
☎098-887-2000 📠098-887-2024 ✉kodomu-ibasyo@okishakyo.or.jp

